

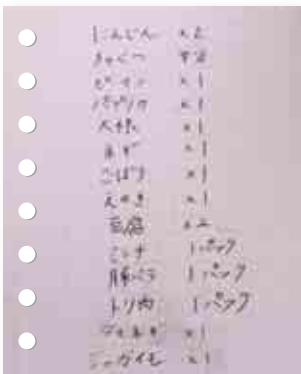
前号で5つの「もったいない」を見て頂きました。実際に「もったいない」ことをしないためにどのような工夫をしていけばよいのでしょうか。今回はごみを減量していくためのアイデアを紹介します。

ごみも、使うお金も減量！買い物リストを作ろう！！

「せっかく料理を作ったけど、食べきれなかった」
「いつのまにか賞味期限過ぎとって腐らせてしもた」
こうやって食べ物を捨ててしまった事はありませんか？
これって「もったいない」ですね。そんな事がないように、まずは買い物に行く前に、広告を見ながら「買い物リスト」を作りましょう。



買い物リスト



購入



リスト化することで余計なものを買わずに済みます。

小分け



献立を考えて数日分の食材をまとめて購入した場合は、写真のように下ごしらえをして小分け冷凍しておく、必要な分だけすぐに調理することができ、作りすぎを防げます。

買い物時の注意点！！

空腹時の買い物はさけること

菓子パンなど、その時に食べたいと思った物を余分に買ってしまいう可能性が大了。結局、夕食を食べきれずに捨ててしまうことにもつながります。

財布の中身は必要最低限にしておくこと

1週間の食費をあらかじめ設定しておき、購入する日数分の食費だけ財布に入れておくようにします。お金に余裕があるからといってあれもこれも買うと、結局無駄にすることになります。

献立を考えずにまとめ買いをしないこと

安いからといってあれもこれも買いすぎてしまい、手つかずのまま腐らせて捨ててしまうことにもなります。

これで買いすぎなどによるごみを減らすことはできますね。ただ、どうしても調理くずなどの生ごみは出てしまいます。その生ごみ、簡単に減量することができるのにそのまま捨ててしまうのは「もったいない」ですよ！



こんなに減るの！？生ごみ減量のワザ！！

生ごみを脱水しよう！

実は生ごみの多くは水分なんです。十分に水切りをすることでごみの減量につながります。水分をしっかりと切ると、悪臭や腐敗防止の効果があります。

step 1 きれいな野菜は、洗う前に皮をむく。

野菜を洗って皮をむくと40g



洗う前に皮をむくと35g



洗ってから
むくより
5g少ない！！

step 2 水切りネットでギュッとしぼる。

しぼる前は191g



しぼった後は137g



そのまま
捨てるより
54g少ない！！

step 3 風通しのよい場所で一晩置き、乾燥させる。

乾かす前は137g



乾かすと72g



天日干しして、カラカラに乾燥させると、さらに減量できるよ！



しぼって
捨てるより
65g少ない！！

さらに

生ごみを堆肥にしよう！

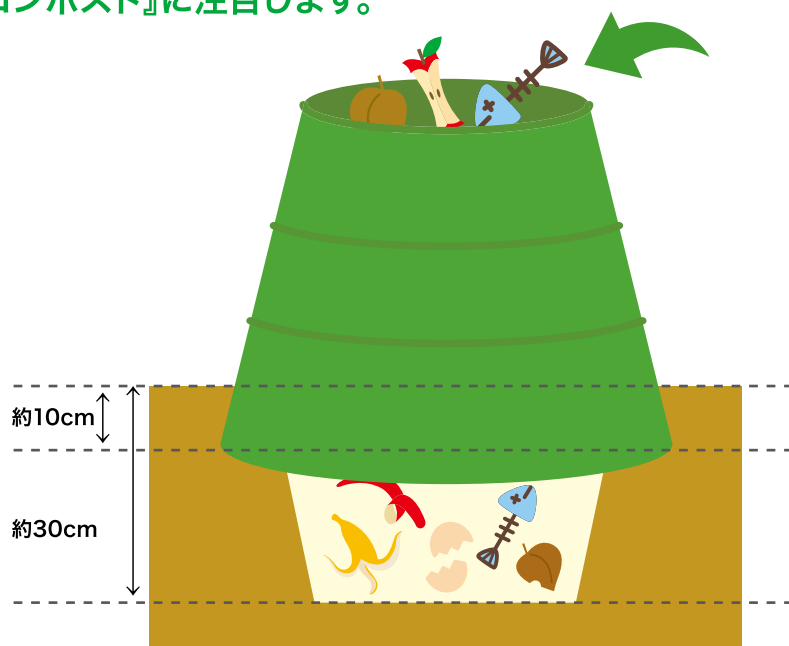
生ごみを可燃ごみとして焼却処分するのではなく、資源としてリサイクルするワザが堆肥化です。生ごみをリサイクルする道具は、『生ごみ処理バケツ』や『コンポスト』、『電気式生ごみ処理機』などいくつか種類があります。今回は、『コンポスト』に注目します。

コンポストってなあに？

庭先などに埋められた、底抜けのポリバケツを逆さまにしたような容器をご覧ください。それは**コンポスト**です。

コンポストは生ごみを全部飲み込んでくれるので、ごみを減らすことにつながります。また、コンポストに入れた生ごみは、土の中の微生物のはたらきによって堆肥に生まれ変わります。

ごみが減って堆肥もできる、まさに一石二鳥です。



コンポストを使ってみよう!!

コンポストの使い方

step 1



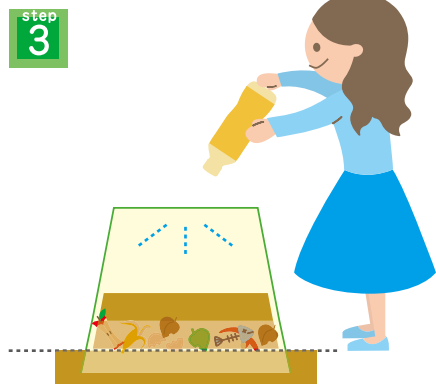
土に埋めたコンポストの中に、生ごみ、雑草や落葉などを入れていきます。

step 2



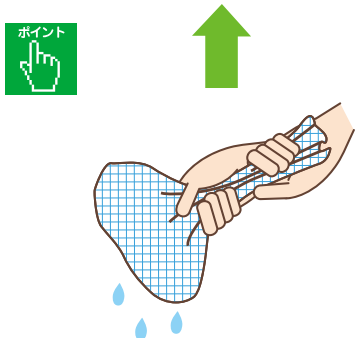
土をかぶせて、土とごみのサンドイッチをどんどん重ねます。数ヵ月後には堆肥が出来ます。

step 3



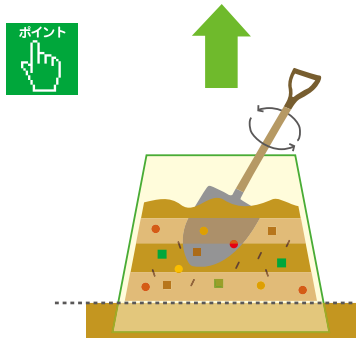
発酵促進材※を使えば短期間で良質の堆肥ができます。

ポイント



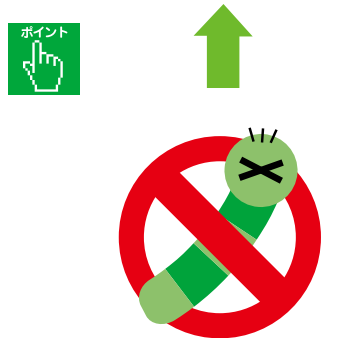
生ごみはそのまま入れちゃダメ。なるべく小さくきざんで、水気をよく切ってから入れるといいよ。

ポイント



だいたい1週間おきに全体を混ぜ合わせると効果的だよ。

ポイント



虫がわいたときは、取り除くか土をふりかけよう。コンポストは水分が多いと虫がわきやすくなるんだ。

※発酵促進材とは・・・

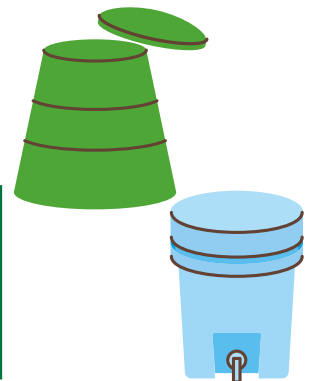
適切な分量をコンポストに入れることで、微生物の働きが活発になり、発酵が促進されます。発酵が促進されることで、生ごみの嫌なにおい対策になります。大きく分けて、液体タイプのものと固体タイプのものがあります。松前町役場では液体タイプのEM活性液を無料でお配りしています。皆さんもぜひ、ご活用ください。

松前町では、コンポストを購入し、申請した人へ補助金を交付しています。

タイプ	商品名	あっせん価格	補助金額
バケツ	EMサポート(2基)ポカシ1kg付	5,000円	2,500円
バケツ	キッチンリサイクラー ポカシ1kg付	6,000円	3,000円
コンポスト	わんだーBOX130型(130ℓ)	6,000円	3,000円
コンポスト	コンポスター190型(190ℓ)	7,350円	3,600円
コンポスト	ゴミキエールHC150(150ℓ)	6,600円	3,300円
コンポスト	ゴミキエールHC240(240ℓ)	7,500円	3,600円

価格表は左記の通り。
電気式生ごみ処理機
にも最大20,000円の
補助金がい!!

詳しくは
町民課
ごみ対策係まで
TEL 985-4117



こんな方法でごみを減量することができるんですね。

価格も安く、補助金交付もある…利用しないと「もったいない」ですよ!

平成25年度子ども環境学園

本年度の子ども環境学園の活動を紹介します。



本年度は5回の体験講座を開催しました。

①第3回は「5R探検隊」と題して、町内から出るごみの量やリサイクルについて学習するため、会社・工場を見学しました。

②第4回は町内でごみ減量やリサイクルに取り組む店舗や団体などの情報を基にマップを作成しました。

③第5回は渡り鳥の重要な中継地である重信川河口を清掃し、野鳥を観察しました。

この学園を通じて、子どもたちに松前町のごみの問題について学んでもらい、ごみ減量や分別に対する意識をもってもらうことができました。

目指せ！分別の達人！ごみ分別Q&A

Q「プラスチック類」の日に出せるものはどれ？ Q「可燃ごみ」の日に出せないものはどれ？



①ペットボトルのふた



②スプーン(プラ製)



③CDのケース

A

プラスチック類として収集するものは、プラマークがあるものや、商品を入れたり包んだりしているプラスチック製のものです。

②はプラマークがなく、容器包装にはならないため、可燃ごみへ出してください。

③はプラマークがなく、硬いプラスチック製品になるため、埋立ごみへ出してください。なお、CD本体も埋立ごみです。

答え:①



①ゴムホース



②T字かみそり(プラ製)



③カバン

A

①はビニール及びゴム製品となり、可燃ごみとして出せます。はずせる金属部分ははずして金属ごみの日に出してください。

②は埋立ごみになります。紙か布に包んで「きけん」と書き、無色か白色半透明の袋に入れて、埋立ごみとして出してください。

③は可燃ごみとして出せます。①と同様、はずせる金属部分ははずして金属ごみの日に出してください。

答え:②